

令和6年度「市民と市長のふれあい対話」（浦上町集会場）での主なご意見と市の対応

2024.8

No.	地区	項目	意見要約	市長回答（NO14以降は所管課回答）	所管課	所管課補足
1	上方地区	有盛神社の墓碑について	有盛神社の墓碑が、神社の上の方にあるが、管理・手入れが行われておらず、経年劣化により土台が浮いている状態。周りの囲いも倒れている。町内会の方で参道の草の伐採などは行っているところだが、根本的な修繕・整備などを行わないと山肌が露出しているところもあり、危険である。	市としてどのような方策が検討できるか、所管課とも協議をして、地域と一緒に考えて参りたいと思います。	文化財課 企画調整課	有盛神社内にある石造弁天財像と有盛神社境内の森林については、市の指定文化財に指定されております。しかしながら墓碑については指定されていないため、市の予算を投じて根本的な修繕等を行うことは困難と考えます。 なお、「紡ぐきよらの郷づくり事業」につきましては、市の文化財の指定を受けた部分について、申請があった際に補助を行わせていただいておりますので、ご理解をお願い致します。
2	上方地区	下校時の見守りについて	地域支え合い体制事業の中から、子ども達の下校時に、上方地区で5ヶ所（浦上、有屋、大熊、朝日、鳩浜）、主に高齢者が見守り活動を行っている。市長から表彰することなどができないか。	教育委員会において、地域づくり活動や地域文化活動を表彰する制度がございます。対象になるかと思っておりますので、所管課から推薦を促すよう指示したいと思います。	高齢者福祉課 教育委員会 学び・スポーツ推進課	（高齢者福祉課） 高齢者の社会参加活動を表彰する機会がございましたら、ぜひ推薦させていただきたいと思っております。  （教育委員会 学び・スポーツ推進課） 補足なし
3	上方地区	町内会活動について	町内会活動へ市職員が参加するよう、声かけをお願いしたい。	浦上町については、人口・世帯数が増える一方、若い世代の町内会活動への参加が少ないとのことで、残念なことです。市職員については、地域活動に参加するよう、再度、周知を図って参りたいと思います。なお、不動産会社を通じて、浦上町に居住する際の町内会加入を促すなど、町内会の方でご検討いただければと思います。	総務課	補足なし
4	上方地区	学校への不登校について	児童・生徒数は減っているが、不登校は増えている。未来を担う子ども達に何かできることはないか。	不登校の児童・生徒への支援については、総合教育会議の中で、関係各課とともに議論を行っているところですが、不登校の原因については、個人によって様々です。学校復帰も含め、スクールソーシャルワーカーの訪問など、まずは社会との接点を持てるように、取り組んでいるところです。今後とも教育委員会と福祉部局の連携を強め、取り組んで参りますので、よろしく申し上げます。	教育委員会 学校教育課	補足なし
5	上方地区	津波の時の避難について	市として山への避難をする際のルールや情報提供などができないか。	トンガ沖海底火山爆発時の津波警報では、慌てて高台を目指した方もいらっしゃったと思いますが、現在、南海トラフ地震において想定される津波については、約6m程度と考えられております。最低でも到達までに30分程度猶予があると考えられており、上方地区については、比較的標高が高いため、ハザードマップなどを確認いただいて、慌てずに避難をしていただければと思います。避難する時刻や時期によって、避難する場所や手段をいくつか検討するなど、ご家庭や町内会で検討していただければと思います。	総務課	町内会での検討に必要な情報については、防災アドバイザーによる講話の受講や、市職員による出前講座などをご活用頂けたらと思います。

No.	地区	項目	意見要約	市長回答（NO14以降は所管課回答）	所管課	所管課補足
6	上方地区	避難場所表示について	市のハザードマップで、旧工業高校は避難場所になっていないと思いますが、現在も表示がされたままになっていますので、撤去をお願いしたい。	（総務部長） 以前のものがそのまま残されていると思いますので、総務部で確認して、撤去等をしたと思います。	総務課	<p>【総務課】 旧工業高校はR4に避難所として指定されたところですが、『災害避難場所 大島工業高校⇒』と書かれた看板が設置されていますが、浦上集会場もまた避難所であり、こちらのほうが開設頻度も多い施設でございます。 どちらに避難するか混乱を招かぬよう、看板を『大島工業高校⇒』から『浦上集会場』に、R6.10.15修正完了しました。</p> 
6	上方地区	大島紬の職人を市役所で雇用することについて	大島紬の職人を市役所の臨時職員として雇用できないか。	以前、県の技術指導センターがあった時は、県で雇用して専門職の技術の伝承・開発を行っていましたが、現在は、奄美市・龍郷町・本場奄美大島紬協同組合・本場奄美大島紬販売協同組合で、本場奄美大島紬産地再生協議会を作り、紬会社が職人を採用した際に、給与の一部を支援させていただいているところですが、市の職員として大島紬の職人を雇用することについては、紬組合や織元など業界団体の皆さんと話し合い、検討しながら見極めて参りたいと思います。	紬観光課	補足なし
7	上方地区	黒糖焼酎について	黒糖焼酎は奄美群島でしか作れないことを堅持していただきたい。	国税庁の通達により、奄美群島で作る物が黒糖焼酎として名乗ることができることになっております。黒糖焼酎を名乗ることができることについては、今度とも堅守して参りますし、黒糖焼酎をもっと愛飲いただけるように、蔵元とも連携して取り組んで参りたいと思います。	紬観光課	補足なし
8	上方地区	産科の閉鎖について	名瀬徳洲会病院の産科が閉鎖になると聞いている。安心して子供が産める環境の整備をお願いしたい。	子供の出生数が減り、産科の運営が厳しく、小児科医・麻酔科医も不足しているなど、民間医療機関として様々な判断のもと、産科の閉鎖を決められたと伺っております。医師の確保ができ次第再開したいとのことですが、見通しは不透明かと思っております。なお、県立大島病院においては、名瀬徳洲会病院で生まれていた数を診る余力はあると伺っております。妊婦さんにとってみれば、選択肢が多い方が良いとは思いますが、市としましては、最低限の出産環境を守るため、今後とも県との協力・連携のもと、維持・確保に努めて参りたいと思います。	健康増進課	従来より、県立大島病院は「地域周産期母子医療センター」として、リスクの高い妊婦等を受け入れております。今後も地域住民の方が島内で安心して出産できるよう、受け入れ体制を整え対応すると伺っております。 本市におきましても、産後ケア事業や各種健診などの市民サービスが低下しないよう、連携して取り組んでまいります。
9	上方地区	子供の遊び場について	雨が多い奄美において、子供たちが室内でスマホであそぶのではなく、外で遊ぶことができるような、複合施設の整備を楽しみにしている。	複合施設に関しては、住用・笠利の認定こども園の目途がついた後、令和8年度以降に、準備が進められるかと考えております。なお、商店街と奄美市で協力し、アーケード街に子供たちが遊べる場所を作るなど、既存の施設等を活用して内容を充実させることも考えておりますので、ご理解をお願い致します。	重点政策推進監 商工政策課	（重点政策推進監）（商工政策課） 補足なし

No.	地区	項目	意見要約	市長回答（NO14以降は所管課回答）	所管課	所管課補足
10	上方地区	路線バスについて	浦上はバスが1時間に1本しかない。利用しやすいように改善をお願いしたい。	路線バスのダイヤ改正等につきましては、運転手不足や利用状況なども勘案し、バス会社が検討いたしますので、発表をお待ちいただきたいと思います。	商工政策課	住民の生活移動手段の中心となる路線バスにおいては、新型コロナの影響による乗降客数の減少や、原油物価高騰による営業収益の減少とともに、深刻な運転手不足によって路線の維持自体が困難となり、路線の再編に踏み切らざるを得ない状況となっています。 今後の路線バスの見直しにつきましても、地域の実情や住民の意向も踏まえ、また、将来にわたる持続可能な運行体制も考慮しながら、引き続きバス事業者と協議していききたいと思います。
11	上方地区	騒音について	オスプレイの騒音だと思うが、和光町での騒音の実態を、市の危機管理室に報告したが、改善に向けて市としてはどのように対応しているのか。また、騒音の測定器は奄美市のどこに設置してあるのか。	オスプレイの騒音測定器は、名瀬の知名瀬集會場の屋上に設置されております。これまでも防衛省を通じて、米軍に何度か申し入れを行っておりますが、今後も必要に応じて行っていきたくと考えておりますので、地域の実情を危機管理室にご連絡いただければと思います。	総務課	住民の皆様からの低空飛行に関する通報・情報提供については、ご連絡を頂いた都度、鹿児島県經由防衛省あて報告を行っているところで。 実情に関しましては、引き続き情報提供を頂けますようよろしくお願いいたします。
12	上方地区	奄美市未来計画について	奄美市の最上位計画策定に委員として参加した。ワーキンググループでは、子どもの不登校や、子育ての悩み、また子どもの見守りや遊び場について話し合った。具体的なアイデアなど意見をいくつも出し合ったが、それがどのように生かされ、市としてどのように施策を進めていくのか。市民一人ひとりが取り組むことや、行政とともに進めていくことなどがあると思う。具体的に進んでいるのか知りたい。	昨年度、市の最上位計画として奄美市未来計画を策定しました。行政上の話になりますが、最上位計画の下には各部署が所管する各計画があります。具体的な施策や事業は個別の計画に基づいて実施することになっており、国や県からの支援を受けるに当たってもこの個別の計画が必要となります。 総合計画である奄美市未来計画の下には約60の個別計画があり、福祉であれば高齢者福祉や障害者福祉、子どもの福祉など細分化された計画がありますが、それぞれの計画の見直しや策定においては、専門職や専門分野で勤める民間の方々を交えた様々な議論を行い進めております。 各分野での取組はこの個別の計画において進めてまいりますので、行政の取組には時間がかかる場所もありますが、昨年度のワーキンググループでの議論も参考にしながら進めております。	企画調整課	本市が実施する主な施策につきましては、毎年度、市ホームページにて公表しております。 未来計画を踏まえた令和6年度の主な施策につきましても、下記に公表しておりますのでご覧ください。 <a href="https://www.city.amami.lg.jp/kikaku/shise/documents/r6_shiseihoshin_2.pdf">https://www.city.amami.lg.jp/kikaku/shise/documents/r6_shiseihoshin_2.pdf</a>  また、各種計画については下記からご覧いただけます。 <a href="https://www.city.amami.lg.jp/shise/shisaku/keikaku/taikeizu.html">https://www.city.amami.lg.jp/shise/shisaku/keikaku/taikeizu.html</a>
13	上方地区	旧工業高校跡地について	旧工業高校跡地売却の話しを伝え聞くが、条件の要望などを町内会などから行うことができるか。	旧大島工業高校跡地内のグラウンド、体育館、武道館、校舎3号棟などについては、現在、県から借用して使用している状況でございます。 県は旧大島工業高校跡地全体の売却の検討を行う中、市では財源的な理由などにより購入の意思がないことを伝えたとのことです。 市がいつまで貸与できるかは現在未定の状態ではありますが、「旧大島工業高校跡地の活用については、地域の皆様の声を聞き、教育や医療、福祉など、より公共性のある活用を図っていただきたい」と市としての要望を行っているところでございます。	プロジェクト推進課	
14	上方地区	浦上集會場駐車場について	浦上集會場には駐車場がない。駐車場を設置してもらえないか。	浦上集會場の駐車場につきましては、集會場施設敷地内に設置することが、物理的に困難です。ご理解をいただきますよう、お願いします。	企画調整課	